

世界の山・白神の山・わが人生 ～しらかみなアルピニスト・米内山 和代～

「2018年ムスターグ・アタ③」

ムスターグ・アタ登山隊のメンバーは、国際山岳ガイドの平岡さん、岩手県の60代男性、愛知県の40代女性、そして私の4名。

まずは、高所順応。

上部には、キャンプ地が3つあり、そこまで何度か登り下りして、少しずつ体を高い所に慣らしていく

BCに着いた翌日は、5000mまでハイキング

私の苦手な標高は、4500m~4800m

体調悪くならないようにゆっくりゆっくり、深呼吸1回に、一步

大事に大事に進んで無事5000mクリア

BCでは暑いくらいだったが、途中から冷たい風が吹き、ダウンの上下を着こむまでになり、早めに下る
久々の5000mを思い知らされた

2日目、キャンプ1 (C1) 5400mまで前日同様ゆっくりゆっくり進んだ

荷物はロバが運んでくれた

おかげで私のような者でも高い山に登れる

3日目、C1から6200mのC2まで行き、

BC下山の予定だったが…

C1から先は、岩木山の残雪の鳥海のような急斜面

高所靴を履き、アイゼンを付け、ロープをつないで出発

所々アイスバーン状態で、氷の小さな割れ目の下には深いクレバスがあり、その先にはセラック帯が待ち構えている
ムスターグ・アタでは一番の危険地帯

必死に深呼吸しながらついていったものの、5900mでギブアップ

休んだ後なのに、すぐに体が重くつらくなり、休ませてほしいと言ったら私の顔色や目を見て下山が決定された
急斜面を慎重に下り、BCに戻った

つづく



<登山隊のメンバー4名>

